



经穴释义教程

JINGXUE SHIYI
JIAOCHENG

主编 孙立成



中国医药科技出版社

经穴释义教程

主编 孔垂成

中国医药科技出版社

内 容 提 要

本书主要介绍了经络学、腧穴学基本知识，以及各腧穴的定位、取法、局部解剖、刺灸法、主治、临床应用、前人经验、现代研究等内容，并配有 183 幅图。其内容科学、实用，理出有据，可供广大针灸刮痧、推拿、按摩临床工作者阅读参考。

图书在版编目 (CIP) 数据

经穴释义教程/孔垂成主编. —北京：中国医药科技出版社，
2007. 1

ISBN 978 - 7 - 5067 - 3597 - 1

I. 经… II. 孔… III. 经络—注释—教材 IV. R224

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2007) 第 015929 号

美术编辑 陈君杞

责任校对 张学军

版式设计 程 明

出版 中国医药科技出版社

地址 北京市海淀区文慧园北路甲 22 号

邮编 100082

电话 010 - 62244206

网址 www.cspyp.cn www.mpsky.com.cn

规格 787 × 1092mm $\frac{1}{16}$

印张 36 $\frac{1}{4}$

字数 758 千字

印数 1—3000

版次 2007 年 3 月第 1 版

印次 2007 年 3 月第 1 次印刷

印刷 北京昌平百善印刷厂

经销 全国各地新华书店

书号 ISBN 978 - 7 - 5067 - 3597 - 1

定价 62.00 元

本社图书如存在印装质量问题请与本社联系调换

编 委 会

主 编 孔垂成

副 主 编 闫 芳

编 委 刘树荣

编写人员 孔垂成

陈炳乐 狄亚飞 丁小倩

闫 芳 刘树荣 陈炳乐

狄亚飞 李维娜 刘白羽

仇文杰 马海英 冯密媛

自序

1996年秋，在沧州举办的一次刮痧、针灸、按摩培训班上，许多来自偏僻农村但身怀“绝技”的学员，他们均年迈半百，声称受“祖传”而得“秘方”，在当地小有名气，乐得其所地服务着方圆百姓。在教学、学习中亦未敢怠慢，谦虚之余，相互切磋、交流。

“这把子年龄还在继续求学，好让我们年轻人感动，到底是什么原因和力量促使你们继续学习呢？”我有些好奇。

“不瞒你说，孔老师，所谓的祖传秘方只是虚名而已，不过，有的病人老远赶来就是找你，根据祖辈口传身教、耳濡目染，有时对某些疾病的治疗亦可获得奇效，人们便口碑相传，大肆宣传，甚至言过其实。病人来得多，问的也多。我们对医理知之甚少，个中苦衷自己知晓，真就是知其一不知其二啊。”其中一位学员坦言相告。

“既然是祖辈口传身教又耳濡目染，何以知其一，不知其二？”

“比如说，针刺面瘫需要地仓透颊车，针合谷等，之后再来一贴膏药。但为什么要刺这些部位？我们对许多中医经络腧穴等理论，简直是一窍不通啊。有了这么一次学习机会，岂能错过。”

几句对话，颇有同道共鸣之音，更深感肩上之责任重大。深究经络治病之因之理，方能更有信心治愈疾病。

曾记得1989年初，在北京学习针灸时，为了了解经络腧穴出处之源，治病之因治病之理，作者在老师面前求长问短，弄得老师一脸的不悦：“学中医别钻牛角尖，概言之，经络所通，主治所及，自己思考去吧！”中医专业教师对学生的提问怎个一句“经络所通，主治所及”而搪之。从那时起，我便萌发了探寻经络腧穴名称之出处之源、治病之因之理的想法。十多年来，接触了部分医界同行，交流之际坦露了自己的心愿。

2001年，由于我酷爱中医刮痧术，十余年来有了些经历、想法，故汲取了部分刮痧专家学者和群众刮痧的经验，编撰了《现代中医刮痧教程》一书，但不以为然。所幸是从中受益者比比皆是。竟有一老者用书中理论效施于邻，效果之独特乃非医非专业人士所为。余在敬佩老先生的敢于实践之际，更领悟到经脉腧穴的理论旨意所在。2003年，出版社几经催促再版，我认为自己学识浅薄不敢一版一书

普天下，决定闭门抱书揽卷以求充实后再续编排。

一经一脉，一穴一意，十二经脉，奇经八脉，经外奇穴，人体分布400余个穴位，其中一字或一句能够明了便可享用不尽。中医之奥，深不可测！

频频感慨感叹之余，不经意间，已翻阅了大量相关详实资料，结合自己的心得，编写成《经穴释义教程》一书，其容经络腧穴出处之源，治病之因之理，经穴取穴位置、方法、功效、主治及解剖定位、现代研究、临床应用、前人经验等容于一体，并附以经络腧穴图谱180余幅，理出有据，按图索骥，不失为中医学者和临床医务人员必备的参考资料。由于学识所限，挂一漏万在所难免，不到之处，敬请指正！

学医贵于大慈，用医贵于明理。医理在这里并未详尽，从中获一悟，从中明一理，你用了，有效了，医乐了，患体康复了，足矣！

用理论指导实践并提高预防保健治疗效果，则不枉春秋十载三千六百多个昼夜，同道受益，百姓健康，实乃乐其所为！

编者 孔垂成
2006年6月于石家庄

目 录

第一章 经络学说基本知识

第一节 经络系统的形成	1
一、古代生产劳动及医疗实践经验的总结	1
二、按摩气功等医疗养生活中主观体验的总结	1
三、经络敏感人的描述	1
第二节 经络系统的构成	3
一、十二经脉	4
二、奇经八脉	9
三、十五络	14
四、十二经别	20
五、十二经筋	24
六、十二皮部	29
第三节 经络系统的基本功能	30
一、运行气血作用	30
二、联络沟通作用	31
三、病理反应作用	32
四、感应传导作用	32
五、调节平衡作用	33
第四节 经络学说的临床应用价值	33
一、阐释病理变化	33
二、指导疾病的诊断、辨证归经	34
三、指导刮痧、针灸、点穴、推拿治疗	35
四、指导药物治疗	35
五、子午流注学说指导刮痧、针灸、点穴、推拿治疗	36
第五节 经络的标本、根结、气街、四海	36
一、根结	36
二、标本	38
三、气街	41
四、四海	42

<h2>第二章 胎穴学基本知识</h2>	
第一节 胎穴的起源与发展	45
一、“胎穴”概念的形成	46
二、胎穴学的发展历程	46
第二节 胎穴的命名	48
一、自然类	48
二、物象类	50
三、人体类	51
第三节 胎穴的分类	52
一、十四经穴	52
二、经外奇穴	52
三、阿是穴	52
第四节 胎穴的作用	53
一、反应病症，协助诊断	53
二、接受刺激，防治疾病	54
第五节 胎穴主治基本规律	55
一、胎穴所在，主治所能	55
二、经脉所过，主治所及	56
三、分经主治规律表	56
四、特定胎穴，特定主治	57
五、同一胎穴，双向主治	57
六、主治相同，疗效有别	57
七、主治要领	57
第六节 胎穴的定位方法	57
一、骨度分寸法	58
二、体表标志法	60
三、手指同身寸法	60
四、简便取穴法	61
第七节 特定穴	62
一、五输穴	62
二、原穴	71
三、络穴	76
四、俞募穴	79

五、郗穴	88
六、八会穴	91
七、下合穴	95
八、八脉交会穴	98
九、交会穴	105

第三章 经穴各论

第一节 手太阴肺经	111
一、经脉循行	111
二、病候及主治	112
三、临床应用	112
四、经络现象和现代研究摘要	113
五、腧穴各论	113
(一) 中府	114
(二) 云门	115
(三) 天府	116
(四) 侠白	116
(五) 尺泽	117
(六) 孔最	119
(七) 列缺	120
(八) 经渠	122
(九) 太渊	123
(十) 鱼际	124
(十一) 少商	126
第二节 手阳明大肠经	128
一、经脉循行	128
二、病候及主治	129
三、临床应用	129
四、经络现象和现代研究摘要	129
五、腧穴各论	130
(一) 商阳	131
(二) 二间	132
(三) 三间	133
(四) 合谷	134
(五) 阳溪	136
(六) 偏历	137
(七) 温溜	138
(八) 下廉	139
(九) 上廉	139

(十) 手三里	140
(十一) 曲池	142
(十二) 肘髎	144
(十三) 手五里	145
(十四) 臂臑	145
(十五) 肩髃	146
(十六) 巨骨	148
(十七) 天鼎	148
(十八) 扶突	150
(十九) 禾髎	151
(二十) 迎香	152
第三节 足阳明胃经	154
一、经脉循行	154
二、病候及主治	154
三、临床应用	155
四、经络现象和现代研究摘要	155
五、腧穴各论	156
(一) 承泣	157
(二) 四白	158
(三) 巨髎	159
(四) 地仓	159
(五) 大迎	160
(六) 颊车	160
(七) 下关	161
(八) 头维	163
(九) 人迎	164
(十) 水突	166
(十一) 气舍	167
(十二) 缺盆	167
(十三) 气户	168
(十四) 库房	169
(十五) 屋翳	170
(十六) 膻窗	171
(十七) 乳中	171
(十八) 乳根	172
(十九) 不容	173
(二十) 承满	173
(二十一) 梁门	174
(二十二) 关门	175
(二十三) 太乙	175
(二十四) 滑肉门	176

(二十五) 天枢	176
(二十六) 外陵	179
(二十七) 大巨	179
(二十八) 水道	180
(二十九) 归来	181
(三十) 气冲	182
(三十一) 髓关	183
(三十二) 伏兔	184
(三十三) 阴市	184
(三十四) 梁丘	185
(三十五) 犬鼻	186
(三十六) 足三里	187
(三十七) 上巨虚	196
(三十八) 条口	197
(三十九) 下巨虚	198
(四十) 丰隆	199
(四十一) 解溪	200
(四十二) 冲阳	201
(四十三) 陷谷	201
(四十四) 内庭	202
(四十五) 厉兑	203
第四节 足太阴脾经	204
一、经脉循行	204
二、病候及主治	205
三、临床应用	205
四、经络现象和现代研究摘要	205
五、腧穴各论	206
(一) 隐白	207
(二) 大都	208
(三) 太白	209
(四) 公孙	210
(五) 商丘	211
(六) 三阴交	212
(七) 漏谷	215
(八) 地机	216
(九) 阴陵泉	217
(十) 血海	218
(十一) 箕门	219
(十二) 冲门	220
(十三) 府舍	221
(十四) 腹结	222

(十五) 大横	222
(十六) 腹哀	223
(十七) 食窦	224
(十八) 天溪	225
(十九) 胸乡	225
(二十) 周荣	226
(二十一) 大包	226
第五节 手少阴心经	227
一、经脉循行	227
二、病候及主治	228
三、临床应用	229
四、经络现象和现代研究摘录	229
五、腧穴各论	230
(一) 极泉	230
(二) 青灵	232
(三) 少海	232
(四) 灵道	233
(五) 通里	234
(六) 阴郄	236
(七) 神门	236
(八) 少府	238
(九) 少冲	239
第六节 手太阳小肠经	240
一、经脉循行	240
二、病候及主治	241
三、临床应用	241
四、经络现象和现代研究摘录	242
五、腧穴各论	242
(一) 少泽	243
(二) 前谷	245
(三) 后溪	246
(四) 腕骨	248
(五) 阳谷	248
(六) 养老	249
(七) 支正	250
(八) 小海	251
(九) 肩贞	252
(十) 肱俞	253
(十一) 天宗	254
(十二) 秉风	255

(十三) 曲垣	256
(十四) 肩外俞	256
(十五) 肩中俞	257
(十六) 天窗	257
(十七) 天容	259
(十八) 颞髎	259
(十九) 听宫	261
第七节 足太阳膀胱经	263
一、经脉循行	263
二、病候及主治	263
三、临床应用	264
四、经络现象和现代研究摘录	264
五、腧穴各论	265
(一) 晴明	266
(二) 攒竹	268
(三) 眉冲	270
(四) 曲差	270
(五) 五处	271
(六) 承光	271
(七) 通天	272
(八) 络却	273
(九) 玉枕	273
(十) 天柱	274
(十一) 大杼	275
(十二) 风门	277
(十三) 肺俞	278
(十四) 厥阴俞	280
(十五) 心俞	281
(十六) 督俞	282
(十七) 膻俞	282
(十八) 肝俞	284
(十九) 胆俞	285
(二十) 脾俞	286
(二十一) 胃俞	288
(二十二) 三焦俞	289
(二十三) 肾俞	290
(二十四) 气海俞	292
(二十五) 大肠俞	292
(二十六) 关元俞	294
(二十七) 小肠俞	294
(二十八) 膀胱俞	295

(二十九) 中膂俞	296
(三十) 白环俞	296
(三十一) 上髎	297
(三十二) 次髎	298
(三十三) 中髎	300
(三十四) 下髎	301
(三十五) 会阳	301
(三十六) 承扶	302
(三十七) 殷门	303
(三十八) 浮郄	304
(三十九) 委阳	305
(四十) 委中	305
(四十一) 附分	307
(四十二) 魄户	307
(四十三) 膏肓俞	308
(四十四) 神堂	309
(四十五) 谵喑	309
(四十六) 脾关	310
(四十七) 魂门	310
(四十八) 阳纲	311
(四十九) 意舍	311
(五十) 胃仓	312
(五十一) 育门	312
(五十二) 志室	313
(五十三) 胞肓	314
(五十四) 秩边	314
(五十五) 合阳	315
(五十六) 承筋	316
(五十七) 承山	316
(五十八) 飞扬	318
(五十九) 跖阳	319
(六十) 昆仑	320
(六十一) 仆参	321
(六十二) 申脉	322
(六十三) 金门	323
(六十四) 京骨	324
(六十五) 束骨	324
(六十六) 足通谷	325
(六十七) 至阴	326
第八节 足少阴肾经	328
一、经脉循行	328

二、病候及主治	328
三、临床应用	329
四、经络现象和现代研究摘录	330
五、腧穴各论	330
(一) 涌泉	331
(二) 然谷	335
(三) 太溪	336
(四) 大钟	338
(五) 水泉	338
(六) 照海	339
(七) 复溜	341
(八) 交信	342
(九) 筑宾	342
(十) 阴谷	343
(十一) 横骨	344
(十二) 大赫	345
(十三) 气穴	346
(十四) 四满	347
(十五) 中注	347
(十六) 育俞	348
(十七) 商曲	349
(十八) 石关	349
(十九) 阴都	350
(二十) 通谷	351
(二十一) 幽门	351
(二十二) 步廊	352
(二十三) 神封	353
(二十四) 灵墟	353
(二十五) 神藏	354
(二十六) 或中	354
(二十七) 俞府	355
第九节 手厥阴心包经	355
一、经脉循行	355
二、病候及主治	356
三、临床应用	356
四、经络现象和现代研究摘录	356
五、腧穴各论	357
(一) 天池	357
(二) 天泉	358
(三) 曲泽	359
(四) 郄门	360

(五) 间使	361
(六) 内关	362
(七) 大陵	368
(八) 劳宫	369
(九) 中冲	370
第十节 手少阳三焦经	371
一、经脉循行	371
二、病候及主治	371
三、临床应用	372
四、经络现象和现代研究摘录	372
五、腧穴各论	373
(一) 关冲	374
(二) 液门	375
(三) 中渚	376
(四) 阳池	378
(五) 外关	379
(六) 支沟	381
(七) 会宗	383
(八) 三阳络	383
(九) 四渎	384
(十) 天井	384
(十一) 清冷渊	385
(十二) 消泺	385
(十三) 肱会	386
(十四) 肩髎	386
(十五) 天髎	387
(十六) 天牖	387
(十七) 翳风	388
(十八) 瘰脉	390
(十九) 颧息	391
(二十) 角孙	392
(二十一) 耳门	392
(二十二) 耳和髎	393
(二十三) 丝竹空	393
第十一节 足少阳胆经	394
一、经脉循行	394
二、病候及主治	395
三、临床应用	396
四、经络现象和现代研究摘录	396
五、腧穴各论	397

(一) 瞳子髎	398
(二) 听会	399
(三) 上关	400
(四) 颌厌	400
(五) 悬颅	401
(六) 悬厘	402
(七) 曲鬓	403
(八) 率谷	403
(九) 天冲	404
(十) 浮白	405
(十一) 头窍阴	405
(十二) 完骨	406
(十三) 本神	407
(十四) 阳白	408
(十五) 头临泣	408
(十六) 目窗	409
(十七) 正营	410
(十八) 承灵	410
(十九) 脑空	411
(二十) 风池	411
(二十一) 肩井	414
(二十二) 渊液	416
(二十三) 辙筋	416
(二十四) 日月	417
(二十五) 京门	418
(二十六) 带脉	419
(二十七) 五枢	420
(二十八) 维道	420
(二十九) 居髎	421
(三十) 环跳	422
(三十一) 风市	425
(三十二) 中渎	426
(三十三) 膝阳关	426
(三十四) 阳陵泉	426
(三十五) 阳交	428
(三十六) 外丘	429
(三十七) 光明	429
(三十八) 阳辅	430
(三十九) 悬钟	430
(四十) 丘墟	432
(四十一) 足临泣	433
(四十二) 地五会	434